

緑丘幼稚園 だより

2022年
(令和4年)
3月25日
最終号

祝修了 おめでとうございます

2年 たんぽぽ組のみなさん、年少組の修了、おめでとうございます。

4月入園した当初は、泣きながら登園したり、自分の思いが伝えられなくて不安になったりという日々がありました。しかし、コロナ禍の中でもいろいろな経験を積み重ねる中で、どの子ども著しい成長を遂げ、今では自分のやりたい遊びを見つけ、夢中で遊び込んだり、友達と歓声を上げて遊んだりする姿があちこちで見られるようになりました。年長組に進級したら、きっと入園してくる年少組や年長組の友達に優しく教えたり、遊んだりできる頼もしいお兄さんお姉さんになることでしょう。来年度の成長がとても楽しみです。

保護者の皆様、一年間大変お世話になりました。力不足で至らない点多々あったと思いますが、いつも温かいまなざしで子ども達や私達職員を応援してくださったこと、コロナ禍の中、行事を始め健康管理、家で子ども預かり等いろいろな点で急遽変更をお願いしましたが、快くご理解ご協力いただいたこと、深く感謝申し上げます。役員の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

来年度は、本日現在年少組6名、年長組11名のスタートになりそうです。少人数になりますが、引き続き来年度もよろしく願いいたします。

★笑顔いっぱい、優しい子ども達に成長★

1 自分達で遊びをどんどん作りあげていく子ども達

子ども達は、ままごと、なりきり遊びが大好き。お絵描きや制作も大好きで、小さいビーズやスパンコール、シールなどを自由自在に使って飾っては、友達に見せ、お互いに学び合っています。また、砂場やドッジボールなどでも友達と楽しそうに遊んでいます。たんぽぽ組の子ども達は、アイデアマンがいっぱい。自分達流の遊びをどんどん作りあげています。

2 どの子ども分け隔てなく、優しく受け入れられる子ども達

遊びに夢中になっている時でも、いつも「入れて」と言われると「いいよ」「やめろね」と言われると「いいよ」。誰もが自由に遊びに入り、やめることができます。泣いている友達には声をかけたり、応援したり・・・優しい子ども達に育っています。

3 縄跳びやコマ回しに励む子ども達

縄跳びやコマ回しに初挑戦した子ども達ですが、家や幼稚園で続けて練習する中で、どんどん上手になってきました。縄跳びがリズムよく跳べるように、またコマが自分で回せるように懸命に練習したり・・・続けて頑張る子ども達です。時間をかけてもできるようになろうと、真剣に取り組む子ども達の姿がたくさん見られます。



たんぽぽ組のみんなに聞いてみました

もう少しすると大きい組になるたんぽぽ組さんに聞いてみました。

Q 幼稚園で楽しかったことは？

- 第1位 ・ままごとをしたこと
(ねこちゃんやコウモリの魔法使いになったこと、料理をしたこと)
- その他 ・友達とお絵描きをしたこと
・つりや制作をしたこと
・道路パズルを友達としたこと



Q さくら組になって楽しみなことは？

- 第1位 ・みんなで制作をしたい
(どきわくちゃん(本年度のさくら組の協働の学びでの自作)、地図、お絵描き)
- 第2位 ・ドッジボール
- その他 ・わたり棒でできるようになりたい
・こおり鬼がしたい



幼稚園で楽しかったことは、ダントツままごと！たんぽぽ組の子ども達は、1学期からねこやカエルになって、ままごとを楽しみ、3学期もマントをつけ、手にはスティックを持ち、魔法使いになってままごとを楽しんでいます。本年度は、何度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、家での子供預かりをお願いすることが多くなり、保育が中断し、お休んでいた子ども達が幼稚園に戻ってきて、安心できる遊びがままごとだったのかもしれない。その中でアイテムの手作りの地図やバッグ、お家やロケットなど、遊びは次々と変化し、クオリティ(質)もどんどん向上しています。

いよいよ4月からさくら組。子ども達は今からどきどきしながら、その日を待ち望んでいます。

晴れやかに21名の子ども達が旅立ち！ たんぽぽ組、心をこめて送る！

3月24日(木)好天に恵まれた中、卒園式を挙行了しました。21名の子ども達は、多くの保護者に見守られながら、緊張の中、堂々と入場し、凛とした態度で保育証書を受け取り、心をこめて歌を歌いました。コロナ禍の中、短時間で簡素化した卒園式でしたが、子ども達の成長が随所に見られ、感動的な卒園式になりました。

そして園庭では、お世話になったさくら組のお兄さんお姉さんにたんぽぽ組の子ども達が歌の贈り物と見送りをしました。プール近くの花壇(さくら組)と職員室の壁(たんぽぽ組)とに離れての歌のプレゼントでしたが、子ども達は大きな声で一息懸命歌い、気持ちがしっかり伝わりました。

さくら組さん、卒園おめでとう♡

ついにバトンは、さくら組からたんぽぽ組の子ども達へ引き渡されました。

